

上庄ひいらぎこども園 自己評価表 (令和4年度)

A:達成できた B:ほぼ達成できた C:一部改善を要する D:改善を要する

1. 保育の理念・目標・計画・評価

内容	評価	改善目標・工夫している点など
①園の保育方針を理解している。	B	・クラスでの話し合いの時間をあまり設ける事が出来なかった ので気を付けていきたい
②園の保育方針や目標に基づいて、クラスの年間保育目標を立てている	B	
③担任間で話し合っ、保育目標を立てている。	C	
④各年齢の発達段階に合わせた指導計画は、一人一人の発達にも留意している。	B	・月案等は作成前にクラスの様子や発達の段階を踏まえて担任みんなで話し合うようにする。
⑤自らの保育を振り返り、向上や改善に努めている。	C	

2. 保育の内容

内容	評価	改善目標・工夫している点など
①保育や生活の中で『ねらい』や『内容』が達成されるよう配慮している。	A	・「ねらい」や「内容」を忘れないように常に頭に入れておくようにする。
②子ども一人一人の思いを受け止め、その思いをできるだけ実現させようと努めている。	A	
③子どもたちが日々過ごすための安全な環境や適切な衛生状態に努めている。	A	・子ども一人ひとりの状態を常に把握しておく。 ・子ども達が楽しめるような環境づくりを考えながら安全に過ごし遊べる空間にしていく。
④身体的、精神的、情緒的発育等、多面的に子どもの状態を把握している。	B	
⑤保育室の整理整頓に努め、いつも気持ちの良い保育室づくりを心がけている。	A	
⑥行事の計画や実施にあたっては、以前の反省や評価を反映している。	B	
⑦特定の子どもを特別扱いしていない。	A	

3. こども園の組織・役割分担

内容	評価	改善目標・工夫している点など
①職場内で連携がとれている(連携をとるように努めている)	B	・その日の気になる子の様子や行動・心理などを担任間で話し合う機会を持つようにする。
②研修への参加や専門書により知識や技能の向上に取り組んでいる。	A	
③職員間で「ほうれんそう(報告・連絡・相談)」ができています。	B	
④職場の中で自分の役割を自覚している。	B	・職員間で必要な伝達事項があれば忘れずに伝える。クラスのノートに記入する。
⑤保育を良くしたり、業務の効率化を図ったりするような提案を出している。	C	
⑥各職員は任せられている仕事は責任感を持ってこなしている。	A	

内容	評価	改善目標・工夫している点など
⑦各職員は職員会などで必要と思う質問や意見を発言している。	C	・職員間で、一人ひとりが必要と思う質問や意見を発言していくようにする。
⑧研修で得た内容・成果は他の職員に伝達し、保育に生かしている。	A	

4. 家庭・地域社会

内容	評価	改善目標・工夫している点など
①保護者に対して、丁寧な言葉使いと気持ちの良い対応を心がけている。	B	・何かあった時だけ保護者に伝えるのではなく日頃からいろんな事を伝えるように心がける。 ・家庭での子どもの様子を機会ある時に聞くようにする。時間帯で直接顔を合わせにくい保護者とは、帳面やメモ（手紙等）で様子を伝え合うようにする。
②送迎時等に子どもの姿を保護者に伝えている。	A	
③保護者に子どもの伸びている所や課題を伝えるなど連携をとっている。	B	
④家庭との連携を図るように努めている。	B	
⑤家庭環境及び食事習慣等、園以外での子どもの状態を把握している。	B	
⑥地域や保護者の意見を保育等に反映している。	B	
⑦他園や関係機関との連携を図り、有効な対応に努めている	B	
⑧保護者により対応を変えていない。	A	

5. 事務管理・運用

内容	評価	改善目標・工夫している点など
①個人記録簿は、適切に記載し、整理保管できている。	A	
②園内で知り得た事柄に対して守秘義務は徹底出来ている	A	
③金銭等を取り扱う場合、適切に処理出来ている。	A	

6. 総評

・子ども達により良い保育が出来るように努めていくと共に、保育士間の連携をしっかりとって保育に生かしていけるようにしたい。
・指示待ちにならず、自分たちで考えて行動するように育てていきたい。
・一人ひとりの発達段階に合わせて遊びの内容を変化させたり、援助の仕方を変えて身の回りの事を楽しみながら挑戦できるようにした。上手くいった対応の仕方があれば、他の担任にも共有した。
・2年続けての担任だったので、子ども達の気持ちを受け止め子ども達の興味関心を引き出し楽しむ事が出来た。
・行事に向けての関わり方で、子ども達が楽しく練習できるよう進め方・やり方の技術を学んでいこうと思う。
・他のクラスに入ることにより、他の保育士の子どもへの対応を見ることができ勉強になった。
・クラスの他の保育士の意見を聞いたり、子ども達にとって良い環境作りを心がけたいと思う。
・周りの職員との連携や仕事の段取りが出来ていなかったのを、改善するように努めながら子どもに寄り添った保育が出来るようにしていきたい。
・子ども達が安心して楽しく通えるように努力していく。
・子ども一人ひとりをしっかり見守り、事故がないように気をつけていきたい。
・園児の人数確認など、事故につながらないようにきちんと把握していく。
・子ども達一人ひとりの育ちに合わせた保育を心掛けてきた。1つ上のクラスに子ども達が、自信を持って進んでいけるよう1日1日を大切に過ごしていきたい。